# に「技術と滅災

# 仙台第三高等学校 C-7班

# 1. 序論及び仮説

私たちが掲げる目的及び仮説。

①東日本大震災を経て...

災害の発生予測がほぼ不可能に近い。

⇒災害による被害を

# 防ぐ < 最小限に抑える

である事の明白性→減災の必要性

「如何にして減災を?」 ゆえに…

②東日本大震災当時に比べ...

ICT技術において、大きな発展がある。

⇒災害に対して、活用可能ではないか?

3. 結果・考察

〈アンケート結果〉



- ・回答者の約9割が居住地域の避難所を把握。 一方... ハザードマップの把握状況は
  - 生徒が約4割、保護者は約6割
  - ⇒ICT技術による避難支援の必要性
- ・震災当時の情報入手手段は、生徒、保護者共に ラジオ、テレビ、新聞が多数を占める

⇒スマートフォンを用いた情報伝達が実現可 能なのではないか

# 〈避難支援に有効であると 考えられるICT技術〉

- ドローン
- 防災情報ステーション
- 場所タグ
- UWBアクティブタグ
- AI「群衆行動解析技術」
- **CASE** etc...

# 2. 材料と方法

本校の57回生の生徒と保護者を対象にアンケートを 実施した。(Googleフォームにて)

### 〈内容〉

- ・居住地域のハザードマップ、避難所の把握状況
- 東日本大震災で被災した際に困ったこと
- ・被災した際の情報入手手段

### 4.結論

ICT技術を用いるという時点でそれを使用するにあたっ て、費用などの問題が存在する。

それらの問題をいかに克服するかかがカギとなるだろ う。

(アンケートのご協力ありがとうございました)

〈ICT技術を用いた街づくりに 対する提案〉



#### 参考文献

- ・東日本大震災は日本を変えたのか 三浦瑠麗、ジョシューアWウォーカー/東京大学 ・東日本大震災における『避難』の諸問題にみる日本の防災対策の欠陥 関谷直也/東洋大学
- ・内閣府防災情報のページみんなで減災
  - www.bousai.go.jp(jishin/tsunami/hinan/1/polf/3.polf

https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kikitaisaku/kb-huusui-tiiki.html